

ら 2012.8



日本労働組合総連合会 愛知県連合会[連合愛知] か わ ら 版



愛知労働局への要請行動 意見交換の様子

愛知県への要請行動 意見交換の様子

「『2012~2013年安全・安心で活力ある愛知の創造』実現のための重点要望書」を へ提出 行

連合愛知は行政に対して、勤労者・生活者の立場に立 った政策を反映させることを目的に、毎年「重点要望書」 を策定している。2012年度は、8月7日に愛知県や愛知 労働局に対して、それぞれ重点要望書を提出した。

愛知県に対するあいさつのなかで神野会長は、「連 合愛知は勤労者・生活者の立場から政策要望をまとめ 毎年県に提出しており、我々の要望に対し県として前向 きに検討いただきたい」旨を述べ、課題克服にむけて 関係機関への指導をはじめとした対応を求めた。大村 知事からは、「要望書については県において検討させて

いただき、10月に開催の懇談会でも意見交換を行いな がら積極的に施策反映をしたい」旨の見解が述べられた。 その後の意見交換では、参加者から、メンタルヘルス対 策、公契約条例、障害者雇用率、防災対策、県財政など について、意見が交わされた。

また、労働局では、学生が「働く」という意識を高める ためには、学校と家庭、行政などがマッチングすること が重要であることや中小企業への支援、最低賃金の取 組み、男女雇用機会均等法をすすめるにあたっての課 題などについて意見交換を行った。



#### ざ した活 地 域 根 動 な めざ 7 に

連合東海ブロック 2012政策研究集会を実施

連合東海ブロックは7月30・31日、 岐阜グランドホテルにおいて、2012政 策研究集会を開催した。本会には、各 県構成組織三役·政策担当者、政策推 進議員、地協役員、その他一般参加の 総計330名の参加があった。

1日目は、神野東海ブロック代表幹 事のあいさつの後、タウンミーティン グとして、連合本部・古賀会長より「働 くことを軸とする安心社会」を掲げた 背景・考え方について課題提起された。 その後、岐阜経済大学経営学部・竹内 教授のコーディネーターのもと、岐阜

県経営者協会・大松副会長、特定非営利活動法人キャリ アデザインフォーラム・犬塚代表理事、連合本部・古賀 会長の3名のパネリストで 若年者雇用と働き方、 少 子高齢化社会における人材のあり方、 多様化する雇 用形態と働き方、のテーマについて討論が行われた。

そして、「連合が提起する社会像の方向性は共感で きる、その上で労働組合としてどのようにして実現させ



分散会の様子



あいさつに立つ神野東海ブロック代表幹事

るのか、労働組合ならではの交渉力、社会的ポジション 取りを期待する」旨のまとめがされた。

2日目の各県の「地域に根ざした活動」報告では、連 合愛知知多地協の松浦事務局長が「勤労者安心ネット ワークセンター」の取組みを報告した。

その後、5つの分散会に分かれ、「安心社会実現にむ けた"地域における"労働組合の役割」をテーマに活発 な討論が行われ、全体会でその報告を共有し2日間の 研究集会を終了した。



課題提起する古賀連合会長



報告をする知多地協松浦事務局長



# 変わらぬ「安心」を、 お届けするために。

こくみん共済 **⑩総合医療共済** のせいめい共済 ねんきん共済 自然災害保障付 火災共済 社会貢献付火災共済 マイカー共済 自賠責共済 交通災害共済 団体生命共済 セット移行共済 慶弔共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さま の安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員に なれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全国労働者共済生活協同組合連合会



## 核兵器のない平和な世界を!

2012連合平和行動 in 広島、in 長崎に参加



ながら慰霊碑などを巡るピースウォークに参加したりし た。8月6日には広島で「広島市原爆死没者慰霊式並び に平和祈念式」が、9日には長崎で「長崎原爆犠牲者慰 霊平和祈念式典」が行われ、全国の被爆者や遺族など とともに参列した。

参加者は、平和行動への参加を通して、今も残る原 爆の爪痕を再確認し、現在も後遺症に苦しむ被爆者の 証言を聞き、戦禍によって亡くなられた方々の冥福を 祈るとともに、恒久平和の尊さを改めて痛感した。

今年は、広島と長崎に原子爆弾が投下されてから、 67回目の夏となった。連合は、平和への意識喚起、核兵 器廃絶など恒久平和の実現を目指し、広島と長崎にお いて平和行動を実施した。連合愛知からは、葛山副会 長を団長とする18名が「平和行動 in 広島」に、また、 棚橋副会長を団長とする16名が「平和行動 in 長崎」 に参加した。

それぞれの平和行動参加者は、「核兵器廃絶2012平 和大会」に出席したり、現地ボランティアの説明を受け

# これからの女性リーダーの活躍を願って

する広報の強化」「女

性青年層をターゲッ

トにした企画」、ま

た子育て世代をタ

ーゲットにした「育

児休業前後の面談

女性リーダー養成講座修了式を実施

連合愛知は、2012活動方針及び「ACTION PLAN AICHI- 」に基づき、「労働運動を 取り巻く重要な課題の克服に挑戦し、乗り越 えることができる女性リーダー」の養成にむ け、第4期の講座を実施した。 養成講座メン バーは3か月の講座を経て、7月28日ワーク ライフプラザれあろにおいて修了式を迎えた。

修了式には、養成講座メンバー、神野会長

はじめ連合愛知三役、構成組織代表者など39名が出席 した。修了生は「女性組合員対象の懇談会・交流会・講 演会の開催」など女性の組合への参加の入り口の設定 や「男女共同参画推進委員会の設置」「組合活動に関



固人課題を発表する修了生



修了生で記念撮影

の実施」「子育てミーティング」など多岐にわたった企 画の発表もあり、これらは構成組織の協力を得て実行 していくこととなる。

その後、2011年修了生から、昨年の修了式以降取り 組んできた成果の発表を受けた。

土肥事務局長より総括的な講評があった後、神野会 長から修了生一人ひとりに修了証書が手渡された。閉 会のあいさつで葛山男女平等参画推進委員会委員長か ら「本講座を糧に今後も組合で活躍し、リーダーとして 育っていくことを期待している」とのエールが贈られた。



# 若者同士の交流を活性化

「2012ふれあいフェスティバル」を開催



ふれあいフェスティバル参加者のみなさん

連合愛知青年委員会は、7月28日(土)野外民族博物 館・リトルワールドにおいて、ふれあいフェスティバルを 開催した。2012年度は構成組織・加盟組合から94名の

参加があった。 今回は、各自名 刺カードを持ち、 多くの人とカー ドを交換するこ となどで、参加 者同士の交流 を図った。



バーベキューを楽しむ参加者



民族衣装を着て「はい、ポーズ」

一行は3台のバスに分かれ、目的地 を目指した。道中は青年委員がクイ ズなどのバスレクを行い、参加者を 和ませる催しを行った。リトルワール ドでは、4~5人のグループに分かれ て謎解きゲームを行い、園内で民族

衣装体験をしながら協力してゲームに取り組んだ。午 後はペルーのお守りであるエケコ人形の色付け体験を 実施。 完成した人形を見せあう場面もあり、参加者にと ってはふれあいフェスティバルの思い出の一品となった。

最後のふれあいイベントでは、一日を通して実施した 名刺カードを使ったふれあいビンゴゲームを実施した。 ビンゴの当たりくじの中には本日の感想や外国旅行の エピソードなどを披露するお楽しみカードも含まれて おり、全体の場で発表する一コマもあった。一日を通し て若者同士の交流を活性化させるとともに、連合愛知 青年委員会活動に対する理解促進を図ることができた。

# 診 断 書 料 が 実 費 支 給 に

#### 2012役員共済加入促進キャンペーンを実施中!

連合愛知は、労働組合の役職員が安心して組合活動に従事 できる保障制度の一つとして労働組合役員共済制度を設け ている。この制度の有効活用、並びに給付水準の改善(参照) の周知を目的として、2012役員共済加入促進キャンペーンを 下記の要領で実施する。

- 間:2012年9月28日(金)まで (1)期
- (2)申込み・問い合わせ:役員共済会事務局(連合愛知内) TEL.052-684-0005

#### 【給付水準の改善】

診断書(原本に限定)提出に際しては、領収書提出の上、 実費支給をする。

2012年8月1日(水)申請分より







### 第10回(拡大)執行委員会 2012年7月27日

#### 確認事項

- 1 当面の日程について
- 2 連合愛知各種委員会の委員交代について 構成組織の事情により、下記のとおり委員を交 代する。

委員会名	構成組織名	新	旧
政治センター幹事会	電力総連	渡辺千晶	土居芳太
政策委員会	全国ガス	北山雄司	石河隼人
青年委員会	"	石河隼人	上村雅彦

- 3 常任執行委員会の代理者の交代について
- 4. 2012春季生活闘争のまとめ(案)
- 5 連合東北地方太平洋沖地震救援カンパの集約結果とカンパ金振込口座閉鎖について
- 6. 構成組織の組織拡大について
- 7「連合愛知2012安全衛生担当者研修会(労働衛生週間)」の開催について
  - 日 時:2012年9月11日(火)13:30~17:00
  - 場 所:ワークライフプラザれあろ6F 大会議室
- 8. 職場の健康づくり指導者セミナーへの参画について
  - 日 時:2012年10月10日(水)9:30
    - ~11日(木)16:00
  - 場 所:あいち健康の森健康科学
    - 総合センター(あいち健康プラザ)
- 9.2012年度役員共済加入促進キャンペーンの実施 について
- 10.2012インターンシップ研修生の受入れについて
- 11 2012ユース・フォーラムの開催について
  - 日 時:2012年9月14日(金)13:30~19:00
  - 場 所:名古屋逓信会館
- 12 第2回青年委員会学習会の開催について
  - 日 時:2012年9月6日(木)12:30
    - ~7日(金)14:00
  - 場 所:つどいの丘
- 13 連合愛知「2012官公部門学習会」の開催について

- 日 時:2012年9月19日(水)15:00~17:00
- 場 所:ワークライフプラザれある 6F大会議室
- 14「2012~2013年安全·安心で活力ある愛知の 創造」実現のための重点要望書(案)について【労 働局】
- 15 希望と安心の社会づくりキャンペーン街頭宣伝 行動の取組みについて
  - 日 時:2012年9月19日(水)17:30~18:30
  - 場 所:金山総合駅周辺
- 16 愛知労働局、愛知県との政策要望懇談会の開催について
- 17「2012~2013年安全・安心で活力ある愛知の 創造」実現のための重点要望書(案)について【愛 知県】
- 18.地協政策(重点)要望書 統一項目について(案)
- 19「女性活躍推進にむけた取組み」に関するアンケート調査の実施について
- 20「連合愛知助け合い運動」配分施設の実地調査・ 視察会の実施について
- 21「北方領土返還要求運動」の標語募集の協力について
- 22「北方領土の日」ポスターコンテスト作品募集 の協力について
- 23 核兵器廃絶にむけた「核兵器保有国の駐日外国公館」への要請行動について

#### 議事

- 1 各種審議会・委員会等への派遣について
- 2. 諸規則の一部改定(案)について
- 3 連合愛知予備費からの支出について
- 4 2013年度連合愛知登録人員について
- 5 知立市長選挙の候補者推薦について

推薦候補者:林 郁夫( はやし いくお ) [無所属・現1]

投·開票日:2012年12月2日(日)

あなたの職場で働くすべての人と家族の こころの相談室 しかの相談室

東用電話 052 (618) 7831

月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00 ※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。 面接相談 場所/(社)日本産業カウンセラー協会中部支部 ※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は 無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。



地 協 紹 介

# こんな活動やっています!

#### 尾張西 地 協

#### 「2012連合愛知尾張西地協メーデー」を開催

▶ 012年5月13日(日)犬山の「明治村」にて約2000 ■ 人の方々に参加いただき第83回尾張西地協メー デーを開催しました。式典では代表・首長・政策推進議員 の方々にごあいさつをいただき、メーデーの意義を再確認 し、式典終了後は東北震災復興支援品などの抽選会を行い、 多くの方々に一日楽しんでいただきました。当日はゴール デンウィーク明けの好天気に恵まれ、大変多くの来場者が あり駐車場の渋滞ではご迷惑をおかけしました。



終了後みんなで記念撮影



なごやかな風景

## 「2012政策推進議員交流会」を開催

▶ 012年8月2日( 木 )名鉄犬山ホテルにて、各首長・ **工**政策推進議員·構成組織の方々を交え95名の方々 に参加していただきました。議員懇談会では杉本議員に「税 と社会保障の一体改革」について講演していただき、政権 交代後の期待と現状のギャップによる民主党への不信感 の声が組合員にあり、理解を得るのに厳しい現状にあるこ とを伝え、「出来ることと出来ないこと」をこれからもきち んと報告してほしいと要望しました。その後の交流会も含 め、活発な意見交換が行われ、有意義な時間を過ごすこと ができました。





## 街頭宣伝活動

月16日夕方から一宮駅にて「働くこ ▶とを軸とする安心社会の実現」・「組 織拡大」にむけてのPRを行いました。地協 役員・政策推進議員の協力のもと1時間に わたり街宣車を使いアピールしました。中 には厳しい声もありましたが、連合愛知の 活動を少しでも多くの人に理解してもらえ たと思います。

ご協力をくださった皆様、ありがとうござ いました。